

並木クオリティ

自主・創造・協和

並木クオリティ(自主・創造・協和)を発揮した秋

校長室より

10月、11月は並木中生が課題解決能力を発揮した月間となりました。体育祭では各団の団長、応援リーダーを中心に練習を進めました。各団長が次のように抱負を話しました。

自主団団長は、「団魂(だんたま)」の表現ができない人にやさしく接し、やる気を出してもらえるよう援助して、全員が楽しかったと思える体育祭にしたい。

創造団団長は、僕たちが8年生の時感じた、団魂を創り上げる楽しさを味わえるようにして団としてまとまり、達成感をもてるようにしたい。

協和団団長は、団員が本気で体育祭の練習に取り組むことによって体育祭の楽しさにつながる。自主団、創造団ともに記憶に残る体育祭にしたい。

そして、各団長とも結果として三冠をとりたいが、それよりもみんなが楽しめる、思い出に残る体育祭にしたいと話しました。また、抱負と共に、どうすればみんながやる気をもってくれるのかと不安を抱きながらもその対策をもって練習に取り組みました。各団とも、練習において、一つ一つの動きを繰り返し、出来上がった充実感を歓声と拍手で讃え合い、小さな成果を喜び、大きな成果へとつなげ、その過程を大切にしました。全校生徒で、並木中学校第46回体育祭を立派に作り上げ、「光輝燦然(こうきさんぜん)」～全員の本気が僕らを照らす～体育祭になりました。並木中生の活躍を誇りに思います。この感動体験、成功体験を今後の活力にしてさらに頑張ってもらいたいと思います。

校内音楽会では今年度も並木中生の合唱、指揮、伴奏に素晴らしい才能を感じるとともに、素敵な合唱を聴くことができ大変嬉しく思いました。

9年生の実行委員に校内音楽会へ向けた意気込みを尋ねたところ、どのクラスも最優秀賞をとりたい、また3冠に輝きたいと目標をもつとともに、次のように話しました。

9年1組は、最優秀賞に輝きたいので、命を懸ける思いで練習した。みんなやる気があって一生懸命だけど、それだけでは難しい。この曲の歌詞をどう表現するか、感情を込めて歌えるようこれまで頑張ってきた。

9年2組は、男女で協力して、美しいハーモニーを響かせることができるよう頑張ってきた。クラスが一体となって練習し、クラスが一つにまとまるようみんなで声を掛け合った。合唱を通して、これまでの成果、自分たちの成長を表現したい。

9年3組は、初めからみんなのやる気を感じていたが、この歌をどう表現するかという意識が低かった。声量、音程、指揮者を見ることなど基本的なことを頑張り成長できた。また、他のクラスからも刺激を受けた。みんなで課題を克服した成果を表現したい。

9年4組は、曲のイメージに合った合唱になるよう、一つ一つの歌詞の情景をクラスで話し合い、みんなで楽曲の世界観を共有し、合唱を作り上げてきた。今日は仲間と作り上げてきたものを完成させたい。

そして、各実行委員さんが口を揃えたように、校内音楽会が終わった後に、さらにクラスのみんなが仲良くなり、団結して何事にもしっかりと取り組んでいきたいと話しました。8年生も7年生もそれぞれのクラスで物語を仕上げ、校内音楽会に臨むことができました。

今年度の校内音楽会への取組も、「自主・創造・協和」を意識したとても素晴らしい取組で、合唱の練習へ向かう態度は初めから整い、合唱をより良いものにするためにはどうするかという課題意識の高さを感じられました。それは協和から調和へとなって、各クラスが楽曲の世界観を表現し、校内音楽会を作り上げました。

8年生の校内音楽会についての感想を紹介します。「練習に取り組み出した頃は、男女間でやる気に差があった。指揮者を見ないと、ばらばらだったが、最後は一体感があり、みんなが揃い、クラスみんなで歌いきれた。」「中間発表会では、声が出ない、歌声が響かないなど金賞は無理かもと思った。でも、クラスのみんなの追い込みがすごく、最優秀賞もあるかもと思った。本番は120点だった。みんなんで成長できた。」8年生は2回目の校内音楽会を終え、充実感を口にしました。そして、その充実感が7年生も、8年生も来年度へつながると感じました。

今回の校内音楽会のスローガンを考えた8年生は、聴く人に感動を与えられる歌を歌いたい、そんな校内音楽会にしたいという願いをスローガンに込め、「驚心動魄(きょうしんどうはく)」～僕らの音は魂をも振るわせる～スローガンの願いが詰まった校内音楽会になりました。また一つ、感動体験・成功体験ができました。素晴らしい取組をありがとうございました。

保護者の皆様には、学校行事のご参観をありがとうございました。また、日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。並木中生は、学校内外の行事で9年生を中心に活躍してきました。それを、8年生、7年生が現在引き継いでいるところです。今後もご声援をよろしく願いいたします。



【第46回体育祭】

10月31日(木)体育祭が行われ、自主、創造、協和の各団とも各競技、応援に熱心に取り組みました。「団魂」への思いは熱く、躍動感ある表現活動ができました。



【県教育委員会学校訪問】

11月1日(金)福井県立大野市立陽明中学校の校長先生と前茨城県教育長さんが来校し、並木中生の授業を参観されました。学習活動に参加して、生徒が表情豊かに活動していることを称賛していただきました。対話を使った協働的な学びを活かして学習課題を解決し、さらに学力を高めてほしいと期待されました。



【地球のステージ】

11月8日(金) NPO 法人地球のステージ代表理事の桑山紀彦さんをお迎えして講演会を行いました。桑山さんは医師として世界の紛争地域、難民キャンプにおいて医療救援活動をしています。オリジナル曲に乗せて、世界の現状(フィリピン、アフガニスタン、パレスチナなど)を伝えていただきました。国際貢献の経験の中で、誰かのために自分の力を使っている、誰かと繋がっているから生きていられる、あきらめなければ前の自分より成長できることなど様々なことを各国の方々に教えてもらい成長できたと話されました。



【学校地域防災連絡会】

11月12日(火)並木地区の区長さんや桜ニュータウン知事防災組織の方々が来校され、学校地域防災連絡会を行いました。つくば役所危機管理課の協力をいただき、避難所で使われるトイレの使い方や災害対策用プライベートルームの組み立て方などを学習しました。また、防災倉庫に収められている物品等を確認しました。



【校内音楽会】

11月19日(火)校内音楽会が行われ、各クラスが練習の成果を発表しました。閉会式では、指揮者賞、伴奏者賞、クラスの表彰が行われ、全校生徒がそれぞれの発表を喜び、拍手で讃え合いました。校内音楽会実行員は、クラスの合唱練習を指揮者、伴奏者と協力してまとめ、学校行事の運営に責任をもって行いました。



【家庭教育学級】

11月26日(火)環境活動家の谷口たかひささんをお迎えして「気候変動と自己肯定感」の2つのテーマで講演会を行いました。「世界で何が起きているのか」「どうすれば変えられるか」「希望」の3つの柱でお話をいただきました。気候変動については、無関心、無行動によって失われるのは自然ではなく、平和である、みんなが知れば必ず変わる、一人の100歩より100人の一歩であることを教えていただきました。また、一億総「自分はやらない」社会にしないことなど自分で考えて行動する大切さ学びました。また、公演終了後に、家庭教育学級閉級式を行いました。

12月の予定

- 2日(月) 生徒会役員選挙
- 4日(水) つくば未来塾(放課後)
- 7日(土) PTA運営委員会
- 11日(水) ハートフルフォーラム5年生と7年生の交流活動
- 12日(木) 実力テスト(7, 8, 9年生)
- 16日(月) 9年学年末テスト
- 17日(火) 9年学年末テスト追試
- 19日(木) つくば未来塾(放課後)
- 24日(火) 冬休み前集会
- 25日(水) 冬季休業日 ~令和7年1月7日まで

28日(土) 部活動停止

- 29日(日) 学校閉庁日 ~令和7年1月3日まで
- 1月の予定
- 4日(土)~5日(日) 部活動停止
- 8日(水) 授業再開
- 10日(金) 9年生実力テスト
- 16日(木) 学力診断テスト(7, 8年)国・理
- 17日(金) 学力診断テスト(7, 8年)英・数・社
- 20日(月)21日(火)二者面談(7年生、希望制)
- 20日(月)~24日(金)二者(8年)、三者面談(9年)
- 22日(水)~24日(金)7年スキー宿泊学習
- 22日(水)新7年生保護者説明会